
T 1 7. 搬出入貨物統計データ

1. 業務概要

搬入、搬出及び貨物取扱のAWB件数、個数、重量を保稅蔵置場別に出力する。

2. 提供概要

- (1) 周期 : 日次
- (2) 出力先 : 航空会社、保稅蔵置場
- (3) 出力単位 : 利用者単位
- (4) 出力形態 : 配信

3. 作成処理

(1) 収集処理

輸入貨物情報DBより、以下の条件のいずれかに合致するデータを収集する。

(A) 取卸

突合した貨物を収集する。ただし、HAWB貨物、システム外稅関空港から保稅運送された仮陸揚貨物及び要目録訂正貨物を除く。

(B) システム内搬入

「搬入確認登録（システム対象内保稅運送）（BIN）」業務により搬入された貨物を収集する。

(C) システム外搬入

①「搬入確認登録（システム対象外保稅運送）（OIN）」業務により搬入された貨物を収集する。

②システム外稅関空港から保稅運送されてきた仮陸揚貨物を収集する。

③要目録訂正貨物を収集する。

(D) 一般仕分前

「貨物取扱確認登録（改装・仕分）（CFS）」業務により貨物取扱確認された仕分け親の貨物を収集する。

(E) 一般仕分後

CFS業務により貨物取扱確認された仕分け子の貨物を収集する。

(F) 混載仕分前

「混載貨物確認情報登録（HPK）」業務において、混載貨物確認終了の旨の入力がされた貨物を収集する。

(G) 混載仕分後

突合したHAWB貨物を収集する。

(H) 内容点検

「貨物取扱登録（内容点検）（CHN）」業務により内容点検された貨物を収集する。

(I) 内容点検（SPC）

CHN業務により内容点検され、システムに登録されているSPCコードが設定されている貨物を収集する。

(J) 手入れその他

「貨物取扱登録（特殊貨物）（CHT）」業務により、貨物取扱された貨物を収集する。

(K) 貨物取扱許可

「貨物取扱許可申請（AHD）」業務を実施し、貨物取扱許可された貨物、及び「許可・承認情報登録（輸入保稅）（PCH）」業務により貨物取扱許可された貨物を収集する。

(L) 一般搬出

「搬出確認登録（一般）（O U T）」業務及び「搬出確認登録（輸入保税蔵置場）（E X R）」業務により搬出された貨物を収集する。ただし、保税運送承認により搬出された貨物、包括保税運送承認に係る個別運送により搬出された貨物、特定保税運送により搬出された貨物、貨物移動登録により搬出された貨物及び混載仮陸揚貨物を除く。

(M) その他システム内運送

O U T業務、E X R業務及び「貨物移動情報登録（K A M）」業務によりシステム内へ向け搬出された貨物で、保税運送承認により搬出された貨物、包括保税運送承認に係る個別運送により搬出された貨物、特定保税運送により搬出された貨物及び貨物移動登録により搬出された貨物を収集する。

(N) その他システム外運送

システム外へ向け搬出された貨物のうち保税運送承認により搬出された貨物、包括保税運送承認に係る個別運送により搬出された貨物、特定保税運送により搬出された貨物及び貨物移動登録により搬出された貨物を収集する。

(2) 編集処理

- (A) システムに出力要として登録されている利用者の場合のみ出力する。
- (B) データが存在しない場合は、「データ有無識別」に「0」を設定し、その旨を送付する。
- (C) 管理資料情報出力イメージは、「CSV電文フォーマット」を参照。
- (D) 出力項目の詳細は、「出力項目表」を参照。

4. 特記事項

(1) 計上条件

- (A) AWB単位、到着便単位に加算する。
- (B) 当月累計は1日～当日までの合計値を出力する。
- (C) 以下の項目について取消処理（減算）を行う。

- ①貨物取扱許可（マニュアル）
- ②一般搬出
- ③その他システム内運送
- ④その他システム外運送

(2) 航空会社へ出力する場合の注意事項

- ①U L D収容の他空港向け一括保税運送貨物の場合、搬出については「保税運送申告（一括）（G O L）」業務を契機に収集、搬入については運送先における「貨物確認情報登録（P K G）」業務での突合を契機に収集するため、P K G業務がG O L業務の翌日以降に実施された場合に、搬出入の計上日が逆転する。
- ②仮陸揚貨物の場合、搬出については「AWB情報登録（輸入）（A C H）」業務を契機に収集、搬入についてはP K G業務での突合を契機に収集するため、P K G業務がA C H業務の翌日以降に実施された場合に、搬出入の計上日が逆転する。